

山形県立中央病院で診療を受けられた皆様へ

当院では、下記の臨床研究を実施しております。

本研究の対象者に該当する可能性のある方で、情報を研究目的に利用、または、提供されることを希望されない場合は、下記の問合せ先にお問合せください。

研究課題名	術後再建腸管例におけるENBDの有効性と課題
該当者	2015/1/1～2024/7/30にかけて当院で内視鏡的胆道ドレナージ治療を受けられた方のうち、術後再建腸管を有する方
当院の研究責任者	消化器内科 赤松学
研究代表者	消化器内科 赤松学
本研究の目的	内視鏡的胆道ドレナージのひとつとして経鼻胆管ドレナージ (ENBD) が存在しますが、術後再建腸管例における有効性や課題について明らかにすることを目的としています
実施予定期間	2025/2/27～2025/12/31
研究の方法	これまでに当院で内視鏡的胆道ドレナージ治療を受けられた方の電子カルテに記載のある診療情報をもとに検討を行います
研究に用いる試料・情報の種類	電子カルテから得られる臨床情報
外部への試料・情報の提供・公表	調査研究成果をJDDW2025で公表する予定です。
個人情報の取扱い	利用する情報から氏名や住所等の患者さんを直接特定できる個人情報 は削除します。
利益相反	本研究に関連し開示すべき利益相反関係にある企業はありません。
お問合せ先	消化器内科 赤松学 023-685-2626